## G6エリアタンク(鋼製円筒型タンク)フランジ部からの漏えいについて

< 参 考 資 料 > 平成25年6月5日 東京電力株式会社

■ 発見時間: 平成25年6月5日 12:15頃

■ 発見者:協力企業社員

■ 場所: G6-1エリア No.9 鋼製円筒型タンク2段 目と3段目の間のタンク壁面継ぎ目部(ジョイント部)

線量測定: =約0.06mSv/h

=約12mSv/h

■漏えい量:3~4秒に1滴

■原因:調査中

■漏えい状況:G6-1 No.9タンク2段目 上部フランジから水が染み出てタンク 側面を伝って滴下していることを発見。

タンク側面および底部付近に吸収材を置いて、滴下した水の吸い取りを実施 当該継ぎ目部の増し締めにより漏えいが停止しないため、となりのタンクに 繋がる連絡弁を開いて、水位を低下させる処置を実施



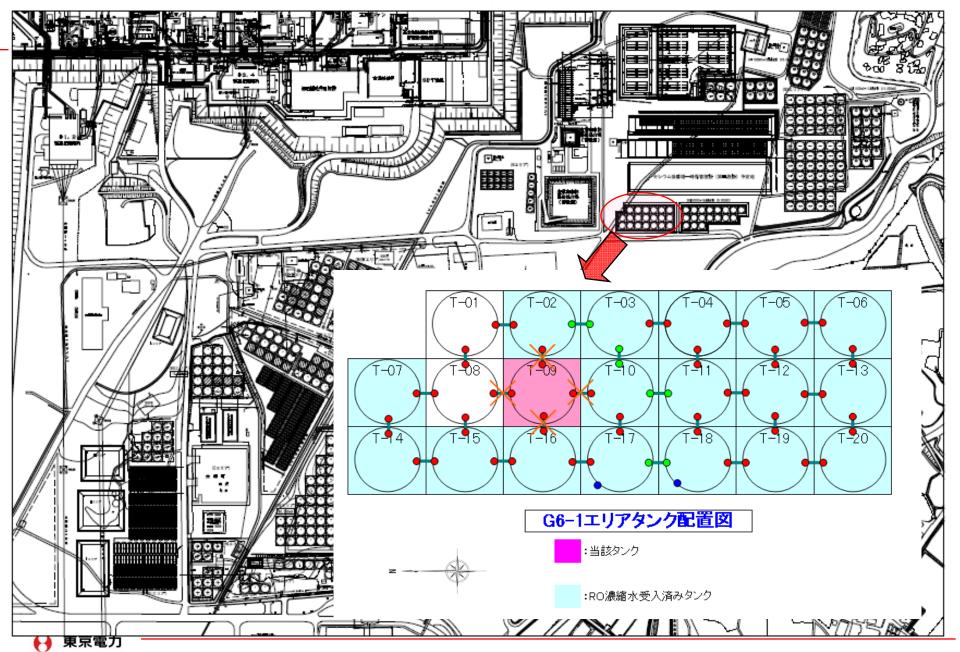
## G6エリアタンク(鋼製円筒型タンク)フランジ部からの漏えいについて

## ■時系列

- ・12時15分頃 漏えい発見
- ・12時20分 当該タンク隔離(連絡弁"全閉")
- ·12時45分 地下貯水槽No.6 G6エリアタンクへの移送停止
- ·12時50分 通報
- ・15時~15時45分 当該フランジ増し締め
- ·16時20分~22分 連絡弁開操作
- ・16時35分 漏えい停止



## 発生場所



TEPCO